

## ●6年制学科のカリキュラムの特色

本学部のカリキュラムは薬学教育モデル・コアカリキュラムに準拠しており、現代の医療現場で求められる高い職業意識と高度な実践力を備えた薬剤師を養成するための内容の授業が各年次に順序だてて配当されています。具体的な特徴をあげると、低学年から医療人としての薬剤師を目指す覚悟と心構えを学び、病気に関する知識を身につける学修を開始します。また、技能や態度を身につけるために必要な学内・学外実習を行うとともに、卒業までグループワークを継続し、薬剤師に不可欠なコミュニケーションやディスカッションの能力を養います。さらに理解度を深めるため、基礎系科目と臨床系科目を組み合わせた「XXと薬」や「XXと病気」という科目を設定しています。

一方、薬学は化学、生物、物理などの基礎科学の知識を必須とする学問です。薬学部では「学習サポート制」を設け、それらの科目が苦手な学生でもスムーズに学習を進められるよう、入学後の早い時期からサポートしています。

## ●病院や薬局の実務実習 特色や取り組み

当学部は愛媛県に唯一の薬学部であり、愛媛大学医学部附属病院をはじめとする愛媛県内の病院や薬局と提携し、充実した実習を実施しています。また、ふるさと実習も実施しており、県外出身地での実務実習も可能です。

## ●病院実習先・薬局実習先

主な病院・診療所名 愛媛大学医学部附属病院他、愛媛県内の病院 26カ所  
主な保険薬局 愛媛県内の薬局 調整機構により実習先を確保 46カ所

## ●アドバンスト（臨床）実習

5年次の病院・薬局における実務実習後に、学生の希望に応じて実施される「アドバンスト実務実習」では、医療現場の課題解決に取り組みます。愛媛大学医学部附属病院、松山市民病院、済生会松山病院等で実施しています。

## ●多職種連携教育の具体的な内容

多職種連携教育としては、4年次において医学部生・看護学部生との合同授業を実施しています。

## ●多職種連携教育を行う医療施設名

愛媛大学医学部附属病院

## ●薬剤師国家試験への取り組み

薬剤師国家試験の合格は1年次から積み重

ねた授業の成果であるため、全ての授業がより良いものになるよう、教員は随時改善に取り組んでいます。それに加えて、クラウド型データベースを利用した自己学習支援アプリを利用できる環境を整えています。このアプリはPCだけでなくスマートフォン等の携帯端末にも対応しており、学内学外によらず空き時間を無駄なく活用できます。4年次からは課外授業としての受験対策講座や模擬試験があり、全ての学生が自主的に参加できるように時間割を設定しています。6年次になると受験対策講座は毎週末の開講になり、6年次後期では模擬試験をほぼ毎月実施しています。この結果を学生と指導教員が共有して、自己学習と個別指導による理解度向上に取り組んでいます。

## ●卒業研究について

6年制 4年次から研究室配属となり、5年次、6年次と卒業研究を進めていきます。各研究室それぞれで特色のある研究を行っています。6年次の夏に卒業研究発表会を行います。

## ●4年制学科の教育目標とカリキュラムの特色

該当なし

## ●入試の変更点

なし

## ●入試に合格するためのアドバイス

高校での日々の学習にしっかり取り組むことが大切です。特に、数学と理科(化学・生物)の基礎的な部分を重点的に学習してください。そのため、ベーシックな問題を何度か解くことは学力を身につけるための良い方法だと思われます。また、理解できないことを放置することなく、本質を理解するよう心がけてください。

## ●過去問を公開しておられますか

<https://nyushi.matsuyama-u.ac.jp/>

## ●面接について教えてください

総合型選抜及び指定校推薦型選抜において面接があります。主な質問は、薬学部への志望動機、高校生活で頑張ったことや自己アピール、最近の医療関係ニュースに対する疑問点や考えなどです。総合型選抜では、化学もしくは生物に関する基礎的な口頭試問があります。これらに対して、元気よくはっきりと自分の言葉で話すことを推奨します。

## ●過去の小論文の形式とテーマ・文字数

総合型選抜及び指定校推薦型選抜において

小論文があります。

2022年度小論文課題:病原体が感染すると体の中で抗体などが作られ、その病原体を攻撃するしくみ(免疫)ができます。このしくみを利用したのが「ワクチン」です。ワクチンのメリットとデメリットを考慮してワクチン接種について、あなたの考えを600字程度で述べてください。

2023年度小論文課題:新型コロナウイルスの蔓延は、コミュニケーションの方法や量などに多大な影響を及ぼしたと言われています。日常生活においてあなた自身が経験したコミュニケーションの変化の具体例を挙げ、その長所と短所について、あなたの考えとその理由を600字程度で述べてください。

## ●大学独自の奨学金制度

1. 入学試験成績優秀者スカラシップ奨学金 (給付: 授業料全額)
2. 成績優秀者スカラシップ制度特別奨学金 (給付: 授業料半額)
3. 松山大学奨学金 (給付: 30,000円/月)
4. 松山大学薬学部提携特別教育ローン利子給付奨学金 (給付: 在学中の利子)
5. 松山大学温山会(同窓会)奨学金 (給付: 10,000円/月)

## ●地域のアパート・マンションのモデル家賃を教えてください。

松山市は全国的にも物価・家賃が低い県庁所在地です。気候は温暖で松山城を囲むように平地が広がっており、自転車があればどこへでも行けます。松山大学の立地する城北地区には愛媛大学も隣接しており、多数の学生マンションがあります。一人暮らしをする学生の家賃の平均は3万5000円弱です。

## ●オープンキャンパスの日程

○ミニオープンキャンパス

2023年7月17日

2023年10月19日

大学見学・模擬授業・薬学部実習体験

○オープンキャンパス

2023年7月29日～7月30日

2023年8月5日～8月6日

大学見学・模擬授業・薬学部実習体験